

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【公表番号】特表2009-500944(P2009-500944A)
 【公表日】平成21年1月8日(2009.1.8)
 【年通号数】公開・登録公報2009-001
 【出願番号】特願2008-520256(P2008-520256)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 L 9/08 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 L 9/00 6 0 1 B

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータによって実施される方法であって、
 ストリーミング用制御プロトコルを使用して、保護付きコンテンツを交換するための制御フローの確立を試みること、および、
 データフローを使用して保護付きコンテンツの通信を可能にすることを含み、前記データフローはトランスポートプロトコルを使用することを特徴とする方法。

【請求項2】

制御フローの確立を試みる前記動作は、
 前記保護付きコンテンツを送信するように構成された送信側にライセンス要求メッセージを送信すること、および、
 ライセンスを含むライセンス応答メッセージを前記送信側から受信することを含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

制御フローの確立を試みる前記動作は、
 前記保護付きコンテンツを再生するように構成された受信側からライセンス要求メッセージを受信すること、および、
 ライセンスを含むライセンス応答メッセージを前記受信側に送信することを含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項4】

制御フローの確立を試みる前記動作は、RTSPを使用して達成されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】

制御フローの確立を試みる前記動作は、
 RTSP DESCRIBE 要求の本文中でライセンス要求メッセージを送信側に送信すること、および、
 ライセンスを含むライセンス応答メッセージを含む RTSP SESSION DES

C R I P T I O N P R O T O C O L (S D P) を前記送信側から受信することをさらに含むことを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

制御フローの確立を試みる前記動作は、

R T S P D E S C R I B E 要求の本文中でライセンス要求メッセージを受信側から受信すること、および、

ライセンスを含むライセンス応答メッセージを含む R T S P S E S S I O N D E S C R I P T I O N P R O T O C O L (S D P) を前記受信側に送信することをさらに含むことを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 7】

保護付きコンテンツの通信を可能にする前記動作は、R T P を使用して達成されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記保護付きコンテンツのストリーミング中に前記保護付きコンテンツに関連するポリシーまたはフォーマット情報を更新することをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記保護付きコンテンツに関連するポリシーまたはフォーマット情報を更新する前記動作は、前記ストリーミング用制御プロトコルを介して更新を送信することを含むことを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記保護付きコンテンツに関連するポリシーまたはフォーマット情報を更新する前記動作は、前記ストリーミング用制御プロトコルを介して更新を受信することを含むことを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

【請求項 11】

コンピュータによって実施される方法であって、

R T S P を使用して、保護付きコンテンツを交換するための制御フローを確立すること、および、

データフローを使用して保護付きコンテンツの通信を可能にすることを含み、保護付きコンテンツは R T P を使用してカプセル化されることを特徴とする方法。

【請求項 12】

保護付きコンテンツの通信を可能にする前記動作は、暗号化された保護付きコンテンツを含む R T P パケット中に、前記暗号化された保護付きコンテンツを復号するために復号プロセスで利用することのできる暗号化パラメータを含めることを含むことを特徴とする請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記 R T P パケットは、複数の異なる暗号化済みペイロードを含むことができることを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

保護付きコンテンツの通信を可能にする前記動作は、

暗号化された保護付きコンテンツを復号するために復号プロセスで利用することのできる暗号化パラメータを含む記述子を定義すること、および、

前記記述子を前記保護付きコンテンツに関連付けることを含むことを特徴とする請求項 11 に記載の方法。

【請求項 15】

保護付きコンテンツの通信を可能にする前記動作は、

R T S P D E S C R I B E 要求の本文中でライセンス要求メッセージを送信側に送信すること、

前記 R T S P D E S C R I B E 要求の本文中で前記ライセンス要求メッセージを受信側から受信すること、

ライセンスを含むライセンス応答メッセージを含むRTSP SESSION DESCRIPTION PROTOCOL (SDP)を前記受信側に送信すること、および、前記ライセンスを含む前記ライセンス応答メッセージを含む前記RTSP SESSION DESCRIPTION PROTOCOL (SDP)を前記送信側から受信することをさらに含むことを特徴とする請求項11に記載の方法。